



一般会計は前年度比1・7%減

平成19年度一般会計の予算総額は、205億8千万円で、前年度に比べ1・7%の減となりました。

また、一般会計のほかに11の特別会計と上水道事業の企業会計を設置しており、特別会計の予算総額は、162億1,164万9千円、上水道事業は、収益的支出と資本的支出の合計額で11億2,211万5千円となりました。これらの全会計を合わせた常陸大宮市の総

予算規模としては、378億9,386万4千円となりました。

市の財政状況は、歳入では、国で定める三位一体の改革による税源移譲で市税が増える一方で、所得譲与税の廃止、定率減税の廃止に伴う地方特例交付金の減、さらには地方交付税も多くは期待できないことから、歳入の確保は引き続き厳しい状況にあります。また、歳出では、公債費や扶助費等の増大、介護保険事業等の特別会計への繰出金の増額などにより、極めて厳しい予算編成となりましたが、財政の健全性の確保に留意しつつ、昨年度策定した市総合計画に沿って各種事業の優先度・緊急度を考慮しながら様々な行政分野に積極的に対応するとともに、市内各地域の一層の発展につながるよう予算編成を行いました。

平成19年度の主な事業については、市総合計画に掲げる次の6つの柱であるまちづくりの将来像

- 1 健やかで笑顔の暮らしを育むまち
 - 2 さわやかで美しい快適なまち
 - 3 大いなる交流と発展を支え促すまち
 - 4 豊かで創造的な地域活力を育むまち
 - 5 のびやかな人・文化を育むまち
 - 6 みんなの手作りで築くまち
- に沿って、各事業の推進を図ります。

健やかで笑顔の暮らしを育むまち

暮らしを育むまち

高齢者や障害者の方が安心して暮らせ、子どもたちが健やかに育つような環境づくりとして、高齢者福祉タクシー事業、障害者の福祉施策の充実、医療福祉費支給事業、地域子育て支援センターによる子育て支援の推進、延長保育促進事業、乳児保育促進事業、一時保育事業、休日保育事業のほか、引き続き保育所保護者負担軽減措置を実施し、保健・医療・福祉が連携して市民主体の地域福祉施策、子育て支援施策の充実強化を図ります。

また、市民が健康で、かつ安心して生活していくため各種健康づくりの施策を充実するとともに、県北西部地域の中核となる常陸大宮済生会病院の運営を支援し、地域医療の充実を図ります。



健やかで笑顔の暮らしを育むまち

〔福祉・保健・医療〕

- 主な施策・事業
- 健康診査、健康づくり推進事業の充実
 - 地域ケアシステム推進事業
 - 子育て環境の整備促進及び子育て支援の充実
 - 放課後児童健全育成事業
 - 保育所保育料負担軽減事業
 - 児童厚生施設等整備事業
 - (大宮西小児童保育施設)
 - 高齢者福祉タクシー事業
 - 介護保険(介護サービス)の充実
 - 養護老人ホームへの保護措置事業
 - 第20回全国健康福祉祭(ねんりんピック)の開催
 - 障害者等自立支援事業の推進
 - 福祉手当(児童扶養手当・母子・父子)支給事業

さわやかで美しい

快適なまち

生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、地域の特性に応じて公共下水道、農業集落排水事業の推進や合併処理浄化槽の整備、普及に努めるとともに行政・事業者・市民が一体となった環境対策を推進するための基本となる「環境基本計画」を策定します。

また、引き続き環境への負荷の少ないエネルギー利用を促進するための住

宅用太陽光発電システムや二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）の導入に助成するとともに、ごみの減量化及びびりサイクル運動を推進し、環境保全、廃棄物処理対策に努めます。

消防・防災体制の整備については、地域防災計画に基づき市内全域の防災体制の整備を計画的に推進します。機動的で効果的な消防体制を充実させるため、常備消防の強化や防火水槽、消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車などの施設・設備の整備を図るとともに、非常備消防団員の訓練実施により能力向上を図り、消防団組織、防災体制の強化を図ります。

さわやかで美しい快適なまち

〔環境・土地利用〕

- 主な施策・事業
- 空き家対策事業
 - ごみの減量化、再資源化の諸施策
 - 環境基本計画策定事業
 - 省エネルギー推進事業（二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器導入助成）
 - 住宅用太陽光発電システム設置助成
 - 上下道の整備
 - 下水道の整備、生活排水対策
 - 合併処理浄化槽の普及促進
 - 花いっぱい運動の推進
 - 消防車両、消防施設の整備
 - 防犯施設（防犯灯）整備事業
 - 交通安全教育の推進（交通安全教育指導員による指導啓発等）
 - 消費生活センターによる消費者行政の推進



大いなる交流と発展を支え促すまち

支え促すまち

市民の公共施設等までの交通の利便性を向上させるため、引き続き市内循環交通システムを運行するとともに路線バスの運行を支援し、公共交通機関の確保・拡充を図ります。また、水郡線の利用促進及び活性化を図るため新たに市民列車運行事業を実施します。市民に最も身近な生活道路については、安全で快適な生活を確保するため市道の整備を計画的に推進します。

大いなる交流と発展を支え促すまち

〔交通・都市基盤〕

- 主な施策・事業
- 市内循環交通システム運行事業
 - 市道の整備
 - 路線バス運行助成事業
 - 水郡線市民列車運行事業
 - 電算システム（地籍図）整備事業

豊かで創造的な

地域活力を育むまち

生産性の高い優良な農地の保全を図るため農業振興地域整備計画を策定します。また、農地流動化による農家規模の拡大を推進するとともに新規就農者等への支援、相談などを通し安定的な農業経営の推進を図ります。

また、農業生産基盤及び生活環境の整備を図るため県単土地改良事業や基盤整備促進事業を導入し、農道及び用排水路の整備を推進します。

森林の持つ公益的機能を維持、増進するため計画的な林道及び作業道の開設、林業の産業としての再生を図るため森林整備地域活動支援交付金などの補助制度や林業機械作業システム整備事業の実施、地域産業の育成を図るため引き続き木造住宅建設助成金交付事業を実施します。

商工業の発展と地域振興を図るため商工会への助成、中小企業育成のため自治金融利子補給等を実施するとともに、企業誘致推進室による宮の郷工業団地への企業誘致を推進します。

豊かで創造的な地域活力を育むまち

〔産業の振興〕

主な施策・事業

- 新規就農者等支援制度助成事業
- 数量調整円滑化推進事業
- 農業振興地域整備計画の策定
- 山間急傾斜地帯土地改良事業
- 有害鳥獣捕獲事業
- 農地流動化助成事業
- 農道の整備
- 森林整備地域活動支援交付金事業
- 林業機械作業システム整備事業
- 間伐作業道路の開設促進
- 林道開設・改良事業
- 木造住宅建設助成金交付事業
- 商工会助成を通じての商工業振興
- 宮の郷工業団地企業誘致の推進
- 観光資源の活用と観光イベントの充実
- 温泉保養施設の充実



のびやかな人

文化を育むまち

学校教育の充実を図るためＴＴ非常勤講師、学校教育指導員、学習指導等補助教員、少人数学級指導助手、障害児介助員、英語指導助手等を配置します。

また、小中学校不登校児童生徒対策として昨年度設置した教育支援センターのカウンセラー及び相談員により児童生徒や家庭、学校に対して適切な援助及び指導を行います。

教育環境の充実を図るため、（仮称）御前山小学校整備事業及び小学校への空調システム整備事業を実施します。

青少年の健全育成を推進するため関係団体等への積極的な支援を行うとともに、高校生会への助言指導を行います。

放課後の子どもたちの活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強、スポーツ、文化活動及び地域住民との交流活動等の取り組みを推進するため、新たに放課後子ども教室事業を実施します。

生涯学習を推進するため指導者養成講座を開催するとともに文化センター、公民館、図書館等で開催する各種事業の充実を図ります。

郷土文化の伝承及び後継者育成を支援するとともに、市内各地域にある文化財等を中心とした企画展を開催し、郷土の歴史文化の学習機会を提供します。

また、市体育協会の充実、強化と地

区体育祭への助成を行うとともに「いつでもどこでもだれでも」楽しめるスポーツの拠点として総合型スポーツクラブの設立を関係団体等とともに推進し、生涯スポーツの普及を図ります。



のびやかな人・文化を育むまち

〔教育・文化〕

主な施策・事業

- （仮称）御前山小学校建設事業
- 小学校空調システム整備事業
- ＴＴ配置事業（非常勤講師配置）
- による学校教育の充実
- 学校教育指導員等、小中学校英語指導助手等配置による教育の充実
- 教育支援センターカウンセラー・相談員配置による不登校児童生徒及び家庭への指導援助活動の充実
- 幼稚園入園児の保護者負担軽減措置
- ふれあいの船体験事業
- 中学生海外派遣研修事業の実施
- 学校建物等環境の整備、備品の充実

みんなの手作りで

築くまち

市民一人ひとりが互いに尊重し合い、自治意識を高めながら次代に誇れる手作りのまちづくりを進めるための基本的な考え方を定める市民憲章の制定及び自然豊かな常陸大宮市のシンボルとする市の花・木・鳥制定事業を実施します。

また、市民の自主的、自立的なまちづくりを推進するため、広報誌等による情報提供や地域審議会、まちづくり講座、まちづくりシンポジウム等を開催し、市民と行政の協働のまちづくりを実現するため、適切な連携体制を構築し、一層の市民参加を推進します。

他地域との交流を通して文化の交流、産業の振興及び経済の発展のため、東京都豊島区等との地域間交流事業を積極的に実施します。

また、国際社会に対応できる人材の育成を図るため中学生海外派遣研修事業を引き続き実施します。

さらに、男女共同参画社会の推進を図るため、フォーラムや講演会及び講座等を開催するとともに女性活動団体への支援を行います。



みんなの手作りで築くまち

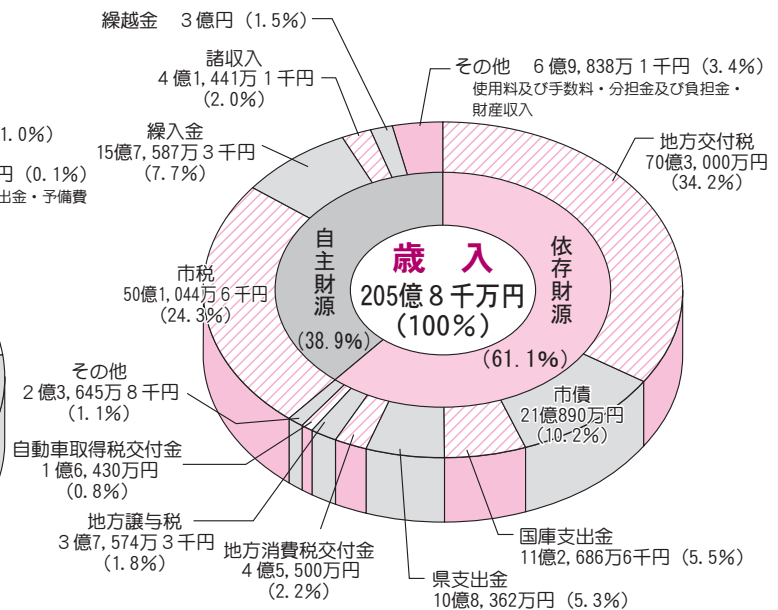
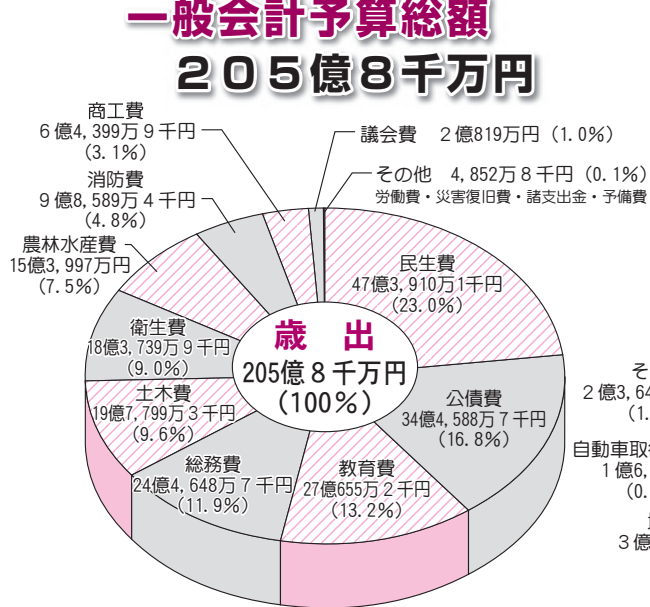
〔自治・まちづくり〕

主な施策・事業

- 市民憲章制定、市の花・木・鳥制定事業
- 自治組織の育成支援（地域活性化交付金事業）
- まちづくり講座の実施
- 男女共同参画意識の啓発及び女性団体活動支援
- 広報の充実
- 地域間交流の推進（豊島区との交流）
- 国際交流団体の活動支援
- 情報公開の推進
- 行財政の効率化（事務事業評価の実施）

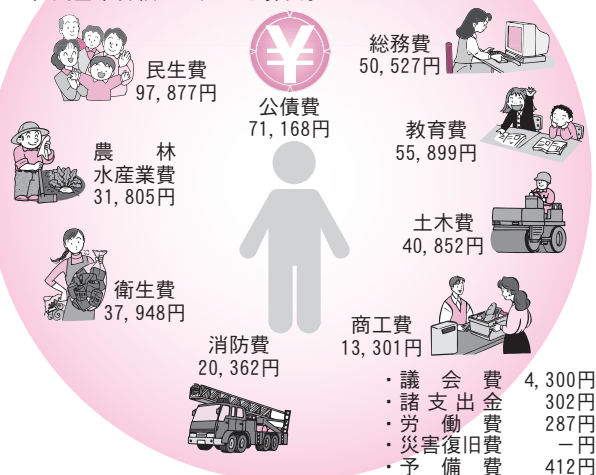
グラフで見てみよう 常陸大宮市の平成19年度予算

一般会計予算総額 205億8千万円



市民一人당に使われる金額は 425,040円

* 一般会計歳出目的別に48,419人（平成19年3月1日現在の住民基本台帳人口）から算出。



* 特別会計 *

会 計 名	予算額 (円)
国民健康保険特別会計	51億2,500万
事業勘定	49億100万
診療施設勘定	2億2,400万
老人保健特別会計	47億7,774万9千
公共下水道事業特別会計	7億300万
公営墓地特別会計	550万
農業集落排水事業特別会計	12億3,300万
介護保険特別会計	30億9,400万
簡易水道事業特別会計	8億5,800万
宅地造成事業特別会計	7,700万
戸別浄化槽整備事業特別会計	8,300万
那珂地方公平委員会特別会計	40万
温泉事業特別会計	2億5,500万
上水道事業 (収益的支出、資本的支出の合計額)	11億221万5千

【予算のことば (歳出)】

民 生 費	高齢者、障害者、児童など福祉全般に使うお金
公 債 費	借入金を返済するために支払うお金
教 育 費	教育全般の事務や事業に使うお金
総 務 費	課税徴収、選挙などの市の総括的な事務に使うお金
衛 生 費	安全で衛生的な生活のために使うお金
土 木 費	道路や公営住宅などの整備に使うお金
農林水産費	農道整備や農林業振興のために使うお金
消 防 費	消防施設整備や消防署等の活動に使うお金
商 工 費	商業などの振興に使われるお金
議 会 費	議会活動などに使われるお金
労 働 費	労働福祉の各種制度に使われるお金
諸 支 出 金	基金等の積立金
災 害 復 旧 費	災害によって被害を受けた時の復旧に使われるお金

【予算のことば (歳入)】

地方交付税	所得税や法人税などの国税の中から、市の財政需要に応じ交付されるお金
市 債	長期間における借入金
国庫支出金	事業など特定の目的の財源として国から交付されるお金
県 支 出 金	事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金
地方譲与税	地方道路税等、本来地方税に属すべき税源を国が国税として徴収し、市へ譲与されるお金
地方消費税交付金	地方消費税の一部で、市へ交付されるお金
市 税	皆さんが市に納める税金
繰 入 金	基金等から繰り入れられるお金
諸 収 入	預金利子、雑入など
使用料及び手数料	施設の利用や役務の提供を受けた人から徴収するお金
繰 越 金	前年度から繰り越したお金
分担金及び負担金	特定の利益を受けた人から徴収するお金
自 主 財 源	市が自主的に収入する財源
依 存 財 源	国や県から一定の基準に基づき交付される収入